

実力判定テスト 3 総合問題 第3章 中世の日本

30分 テスト直前 解答 p.12 /100

1 次の年表を見て、あとの問いに答えなさい。

世紀	日本の政治の移り変わり	中国	朝鮮半島
10	平将門の乱 (関東) 地方の乱れ (A)の乱 (瀬戸内) 白河上皇が摂関政治をおさえる 保元の乱・平治の乱 平清盛の政治 源平の争乱	宋	高麗
11	平氏の政権	元	
12	鎌倉幕府	元	
13	建武の新政...c	元	
14	足利尊氏が京都に幕府を開く 足利義満が幕府の力を強める 応仁の乱→下剋上の戦国時代へ	明	朝鮮国
15	室町幕府	明	

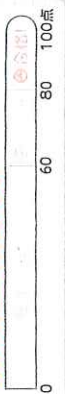
4点×10(40点)

10 出る

- A~Cにあてはまる語句を、それぞれ書きなさい。
- あ、いにあてはまる国名を、それぞれ書きなさい。
- aについて、源頼朝が国ごとに置いた役職は何ですか。
- 右の資料は、bのころ、後鳥羽上皇が幕府を頼朝の妻の北条政子の演説たおそうと兵を挙げたときに行われた演説です。これを読んで、次の問いに答えなさい。
 - 下線部Xについて、將軍が御家人に官職や土地をあたえることを何と云いますか。
 - 下線部Yは、御家人に、①に対して何をすることを求めていますか。
 - cの建武の新政は、2年ほどでくずれました。その理由を、「貴族」「武士」の語句を使って簡単に書きなさい。
 - dの貿易で勤台という証明書が使われた理由を、簡単に書きなさい。

(1) A	B	C	あ	い
(3)			①	②
(5)				
(6)				

自分の得点まで色をぬろう!



目標

2 次の文を読んで、あとの問いに答えなさい。

鎌倉時代の農民は、荘園の(A)と、幕府が任命した(B)の二重支配を受けながら、同じ田畑で米と麦を交互に作り、水車をかんにい、草木の灰や牛馬のふんを肥料に使うようになり、収穫が増えていった。団結を固めた農民は、室町時代には(C)という自治組織を作り、b村のおきてを定めた。

鎌倉時代に月三回開かれていた(D)は、室町時代になると場所や回数が増え、取り引きにはc貨幣が使われた。また、都市や交通が発達し、d工商業者が活動するようになり、中には(E)を結成して営業を独占する者も現れた。

- A~Eにあてはまる語句を、それぞれ書きなさい。
- 下線部aを何と云いますか。
- 下線部bにあてはまるものを、次から選びなさい。

ア 寄合があることを知らせ、二度出席しなかった者は五十文のばつをあたる。

イ 許可を得ないで他国へおくり物や手紙を送ることは一切禁止する。

ウ 武士が20年の間、実際に土地を支配しているならば、その権利を認める。
- 下線部cはどんな貨幣ですか。次から選びなさい。

ア 朝廷が発行した貨幣 イ 幕府が発行した貨幣 ウ 中国から輸入された貨幣
- 下線部dのうち、金貨しを営んだ工商業者を、次から2つ選びなさい。

ア 馬借 イ 土倉 ウ 問 工 酒屋

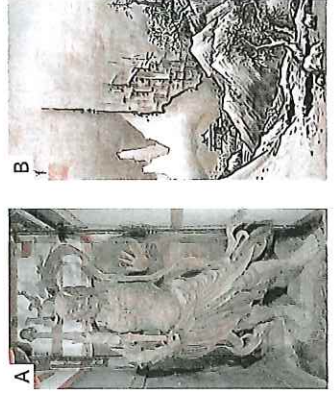
10 出る

3 右の写真を見て、次の問いに答えなさい。

- A・Bに代表される文化の特色を、次からそれぞれ選びなさい。

ア 落ち着きがある。 イ 力強い。

ウ 国際色豊かである。 工 はなやか。
- Aが取られた建築物を何と云いますか。
- Bをえがいた人物はだれですか。
- Aが作られたころ茶屋や道元が中国から伝えた仏教は、鎌倉幕府や室町幕府の保護を受けました。この仏教の宗派を何と云いますか。



4点×5(20点)

(1) A	B	(2)	(3)	(4)
-------	---	-----	-----	-----

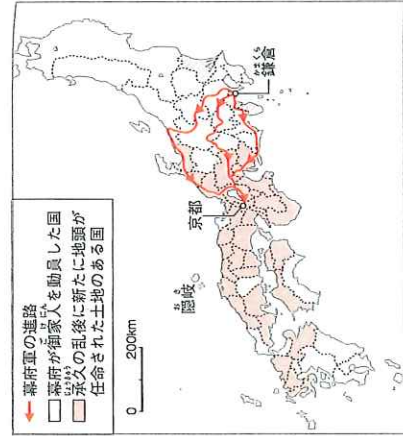
資料活用・思考力問題編

実力ステーション 3 第3章 中世の日本

30分

/100

1 右の地図は、承久の乱とその後の動きを示しています。これを見て、次の問いに答えなさい。



- (1) 承久の乱のとき、幕府が御家人を動員したのはどの範囲ですか。
- (2) 次の文中の□にあてはまる語句や数字を、それぞれ答えなさい。
幕府軍は①の□の進路に分かれて②に攻めのぼった。
- (3) この乱の後、 に新たに地頭が任命された理由を、簡単に書きなさい。
- (4) この乱の後、幕府の支配はどうなったと考えられますか。簡単に書きなさい。

(1)	(2)	①	②
(3)			
(4)			

2 次の絵は、「一遍聖絵」の一画面で、時宗の開祖である一遍が武士の館を訪ねた場面が描かれています。この絵と右の文を見て、あとの問いに答えなさい。



平安時代に空海や最澄が伝えた仏教は、山奥の寺で、学問や厳しい修行を行うことを重視した。鎌倉時代の新しい仏教は、仏を信じる心を重視し、念仏や題目を唱えることで、だれでも救われると説いた。

- (1) 武士の館に見られる、戦いに備えた工夫を2つ書きなさい。
- (2) 右上の文を参考に、鎌倉時代の新仏教が多くの人々の心をとらえた理由を書きなさい。

(1)	
(2)	

自分の得点まで色をぬろう!



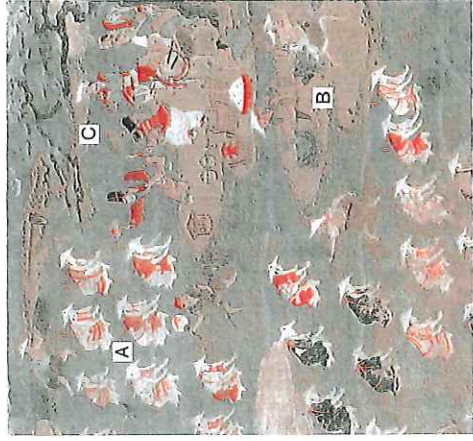
絵画資料は、いつの時代の、だれをえがいた絵なのかおさえ、文字資料は、だれが、何のために書いた文章なのか、考えよう。

3 右の絵は室町時代の田植えの様子をえがいたものです。これを見て、次の問いに答えなさい。

- (1) Aの女性はどんな仕事をしていますか。
- (2) Bの男性はどんな仕事をしていますか。
- (3) Cの音楽やおどりは何と呼ばれましたか。
- (4) 次の文の下線部a~dは何のために栽培されましたか。あとからそれぞれ選びなさい。

室町時代には、食料となる米や麦の栽培だけでなく、a 麻、b 桑、c 藍、d 茶の栽培も広がった。

- A 飲み物
- イ 染料
- ウ 布の材料
- エ 蚕のえさ



(1)	(2)				
(3)	(4)	a	b	c	d

4 次の戦国大名が定めた分国法の例を見て、あとの問いに答えなさい。

A (朝倉孝景々々) B (甲州法度之次第)

- 一 本拠である朝倉館のほか、国内に城を構えてはならない。全ての有力な家臣は、一乗谷に引っ越し、村には代官を置くようにしなさい。…a
- 一 けんかをした者は、いかなる理由による者でも処罰する。
- 一 許可を得ないで他国へおくり物や手紙を送ることは一切禁止する。…b

- (1) a・bの条文の目的をそれぞれ書きなさい。
- (2) Aを定めた朝倉氏の領国は、1400年ごろには守護大名の斯波氏の領国でした。朝倉氏はどのようにして戦国大名になったか、簡単に書きなさい。

(3) 右の資料は、各地の戦国大名が行ったことです。このような政策に共通する目的を、簡単に書きなさい。

- 大規模な用水路を造る。
- 商人に保護をあたえ、鉱山を開発させる。
- 交通路を整備する。

(1)	a	b
(2)	(3)	

- 1 (1)A 藤原純友 B 院政 C 教権
- (2)あ宋 い明
- (3)守護
- (4)①桓徳 ②崇光
- (5)團貴族を重視する政策を採り、武士の不満が高まったから。
- (6)①正式な貿易船と倭寇の船を区別するため。

- 2 (1)A 領主 B 地頭 C 惣 E 座
- (2)二毛作
- (3)ア
- (4)ウ
- (5)イ・エ (順不同)
- 3 (1)A イ B ア
- (2) (東大寺) 南大門
- (3)富舟
- (4)禪宗

解説

- 1 (1)B 上皇の住まいや上皇自身を院という。
- (3)源頼朝は弟の義経を捕らえるという名目で、守護・地頭の設置を朝廷に認めさせた。守護や地頭には御家人を任命した。
- (4)頼朝の妻政子は「尼將軍」と呼ばれる。承久の乱に際し、頼朝の御恩を説いて、御家人の団結をうながした。
- (5)足利尊氏が武士の政治の復活を呼びかけて兵を挙げると、後醍醐天皇は京都を逃れ、吉野に朝廷を建てた。
- (6)勘合は、割印で、左半分を日本の貿易船が持ち、明の原簿の右半分と照合した。
- 2 (1)A・B 荘園領主と地頭の二重支配に苦しむ農民には、地頭の横暴を荘園領主に訴えた者もいた。
- (3)イは分国法、ウは御成敗式目である。
- (4)宋銭や明銭が使われた。鎌倉幕府や室町幕府は貨幣を発行していない。
- 3 (1)Aは鎌倉時代の文化、Bは室町時代の文化。
- (3)雪舟は、京都の禪宗の寺の画僧で、明に留学して技法を学び、帰国後主に西日本の風景をえがいた。

なぞろう 重要語句

げ こくじょう

下剋上

すいぼくが

水墨画

なぞろう 重要語句

てっぼう

南蛮貿易

ながしの かねがり

たいこうけん

- 1 (1)東日本
- (2)13 ②京都
- (3)例朝廷の賦方をした武士の土地を取り上げ、御家人に御恩としてあたえたから。
- (4)例東日本だけでなく西日本にも支配が広がった。

- 2 (1)例館の周りを堀や塀で囲んでいる。門の上になやぐらがあり武器が用意されている。
- (2)例わかりやすく、実行しやすかったから。
- 3 (1)例田に苗を植えている。
- (2)例苗を運んでいる。
- (3)田楽
- (4)aw bエ cイ dア
- 4 (1)a 例城下町に家臣を集めること。 b 例他国の者との同盟を防ぐこと。
- (2)例実力で主君の地位をうばった。
- (3)例産業を盛んにし、国を豊かにすること。

解説

- 1 (1)幕府の命令に従う御家人が、東日本に多かったことが分かる。
- (3)地頭に任命することも御恩の1つ。
- 2 (1)鷹や犬も武芸の訓練のために飼われている。
- 3 (1)2村で共同で農作業を行う様子。
- (3)農作を願って行われた。
- 4 (1)当時、下剋上の風潮が広まる中、戦国大名が領国をまとめようとしていた。

ポイント

- 政治の変化をおさえる。
 - 平安時代 ▶ 摂関政治・院政・平清盛の政治。鎌倉時代 ▶ 源頼朝・北条氏の執権政治。後醍醐天皇の建武の新政。室町時代 ▶ 南北朝の対立・足利義満・下剋上の戦国時代。
- 文化の特徴と代表的な作品をおさえる。
 - 鎌倉文化 (武士の気風を反映・力強い) ▶ 平家物語・東大寺南大門・金剛力士像。北山文化 (貴族と武士の文化が融合) ▶ 金閣・能。東山文化 (簡素で気品がある) ▶ 鎮西・水墨画。

なぞろう 重要語句

しよいんづくり

雪隠造

第4章 近世の日本

教科書の要点

- ①カトリック教会
- ②ローマ教皇
- ③エルサレム
- ④レオナルド・ダ・ヴィンチ
- ⑤プロテスタント
- ⑥ポルトガル
- ⑦植民地
- ⑧堺
- ⑨南蛮
- ⑩(フランシスコ・)ザビエル
- ⑪キリシタン

教科書の資料

- (1)A コロンブス C マゼラン
- (2)樺辛料
- (3)オスマン
- (4)スペイン
- (5)宗教改革
- (6)イエズス会
- (7)大航海時代
- (8)オランダ
- (9)鉄船
- (10)南蛮人

教科書チェック☆一問一答

- 1 (1)ビザンツ帝国
- (2)イスタンブール
- (3)十字軍
- (4)ルネサンス
- (5)イエズス会
- (6)オランダ
- (7)南蛮人

ポイント

- ★正教会…漢字に注意しよう。
- 東方に多いキリスト教の一派で、イエスの使徒の正統な後継者であると目認している。

○ 正教会	× 聖教会
-------	-------

p.52~53 教科書の要点

- ① 浦上・楽座
- ② 堺市・楽座
- ③ 本能寺
- ④ 大阪
- ⑤ 安土・桃山
- ⑥ 太閤検地
- ⑦ 石高
- ⑧ 刀狩
- ⑨ 兵農分離
- ⑩ 桃山
- ⑪ 城
- ⑫ 千利休

教科書の資料

- (1)長篠の戦い
- (2)A.織田信長 B.武田勝頼
- (3)鉄船

なぞろう 重要語句

なごらう

なごらう

ながしの かねがり

たいこうけん

教科書チェック☆一問一答

- ①今川義元
- ②安土城
- ③明智光秀
- ④豊臣秀吉
- ⑤関白
- ⑥文祿の役
- ⑦慶長の役
- ⑧狩野永徳
- ⑨茶の湯
- ⑩南蛮文化

ポイント

- ★安土城と大阪城…取りちがいに注意しよう。
- 安土城 大阪城
- 織田信長が建てた。 豊臣秀吉が建てた。

太閤検地…漢字に注意しよう。

○ 太閤検地	× 大閤検地
豊臣秀吉が行った政策。関白を辞めた人を太閤という。	× 太閤検地

p.54~55 教科書の要点

- 1 (1)Aカトリック教会 B 正教会
- C イスラム教
- (2)十字架
- (3)①ウ ②ア
- (4)コロンプス
- (5)カルバン
- 2 (1)A 平戸 B 種子島
- C 堺 D 国友
- (2)イ
- (3) (フランシスコ・) ザビエル
- (4)天正遣欧使節

教科書の資料

- (1)A イ B ア C イ D ア
- (2)太閤検地
- (3)明
- (4)パレン
- (5)堺市・楽座
- (6)長篠の戦い
- (7)桃山文化 (2)イ
- (8)ア・ウ (順不同)
- (9)①狩野永徳 ②千利休
- (10)出雲の阿国
- (11)①石高 ②天守

なぞろう 重要語句

しよいんづくり

雪隠造

すいぼくが

水墨画

なぞろう 重要語句

なごらう

なごらう

ながしの かねがり

たいこうけん

確認



矛盾 「韓非子」より

漢字

1 漢字の読み

読み仮名を横に書きなさい。

は 漢出漢字
は 漢出漢字
は 漢出漢字

- 1 矛盾
- 2 韓非子
- 3 切り離す
- 4 陣
- 5 堅い
- 6 突き通す
- 7 大和
- 8 優れる

2 漢字の書き

漢字に直して書きなさい。

- 1 () を張る。
- 2 話が () する。
- 3 針を () き通す。
- 4 車両を切り () す。

教科書の要点

1 故事成語 () に教科書の言葉を書き入れなさい。

教 p.144

- ① 昔の中国の有名な話から生まれた短い言葉を () といふ。
- ② 「 () 」は、現代では、つじつまが合わないことを意味する言葉として使われている。

「韓非子」文にちなむ形の漢字

送り仮名は歴史的仮名遣いのみで、片仮名を平仮名にする。
 例 着し之曰 \rightarrow 之を着めて日はく

付属語(助詞・助動詞)に当たる漢字は⑤にする。
 例 吾が盾之堅莫能随也。
 \rightarrow 「吾が盾の堅きこと、能く随するもの莫きなり。」と。
 *自立語に当たる漢字は漢字のままにする。

3 内容理解 () に教科書の言葉を書き入れ、「矛盾」の内容をまとめなさい。

教 p.144, 145

	盾	矛
特徴	堅い	()
商人の売り文句	② () もの はない。	① () ものでも突き通す。
つじつまが合わない点	商人が売っている盾を矛で突いた場合、売り文句のどちらかが成り立たなくなるところ。	



【練習】楚の国の商人が、盾と矛を、何でも防ぐ盾と何でも突き通す矛だと誉めて売っていたが、ある人にその矛でその盾を突いたらどうなるかと尋ねられ、「ア 答えられなかった イ うまく返答した」。この話から「矛盾」という言葉が生まれた。このように昔の「ア 日本 イ 中国」の話から生まれた短い言葉を、故事成語という。

学習のねらい

- 漢文の読み方のルールを学び、故事成語の意味を理解しよう。
- 漢文の読み方のルールを学び、故事成語の意味を知り、正しく使えるようになる。

2 漢文の読み方 () に教科書の言葉を書き入れなさい。

教 p.147

漢文の書き表し方

漢文を日本語のように読むために、次のような書き表し方をする。

① ()	漢文に送り仮名や、読む順番を表す送り点を付けたもの。
② ()	訓読文を、読む順番に従って漢字仮名交ひりで書き改めたもの。

- 送り仮名 漢字の右下に片仮名を付ける。歴史的仮名遣い。
- 送り点 漢字の左上に付ける。

送り点の種類

主な送り点には、次のようなものがある。

③ ()	下の二字から、すぐ上の一字に返って読む。 例 着し之曰 \rightarrow 之を着めて日はく ② ① ③
④ ()	二字以上、下から返って読む。 例 着し其矛曰 \rightarrow 其の矛を着めて日はく ③ ① ② ④

4 故事成語 () から言葉を選び、書き入れなさい。

① ()	意味 詩や文章の表現を何度も繰り返し直すこと。 出典 唐の詩人賈島が詩の二節を「僧は推す月下の門」と「僧は敲く月下の門」のどちらにするか悩んでいたことから。
② ()	意味 少しの違いはあるが、本質的には同じであること。 出典 戦場で五十歩逃げた者が百歩逃げた者を笑ったとしたらどうかと孟子が梁の惠王に言い、隣国の政治と大差ないことを論じたことから。
③ ()	意味 絶対に失敗できない覚悟で事に当たること。 出典 漢の韓信が敵と戦ったときに、わざと川を背にして陣取り、味方に決死の覚悟をさせて戦い、敵を破ったことから。
④ ()	意味 あつても役に立たない余計なもの。 出典 楚の国で、蛇の絵を描く競争で、早く描きあげた者が足まで描いて負けたことから。

背水の陣 五十歩百歩 蛇足 推敲

線を漢字で書くこと? 友達の立派な行いにカンジする。

知 泉 A ア。「欠」の漢字には「歌・歡」など、「隹」(ふるとり)には「難・雄」などがある。